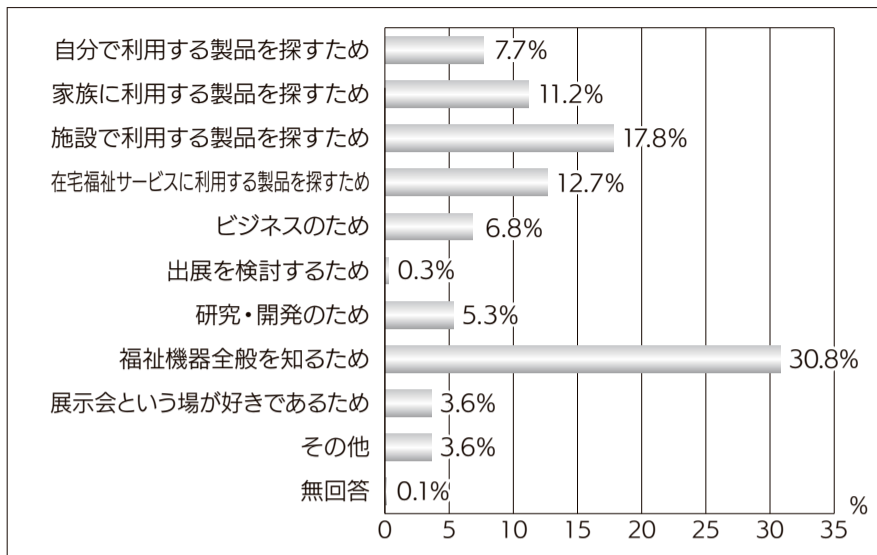
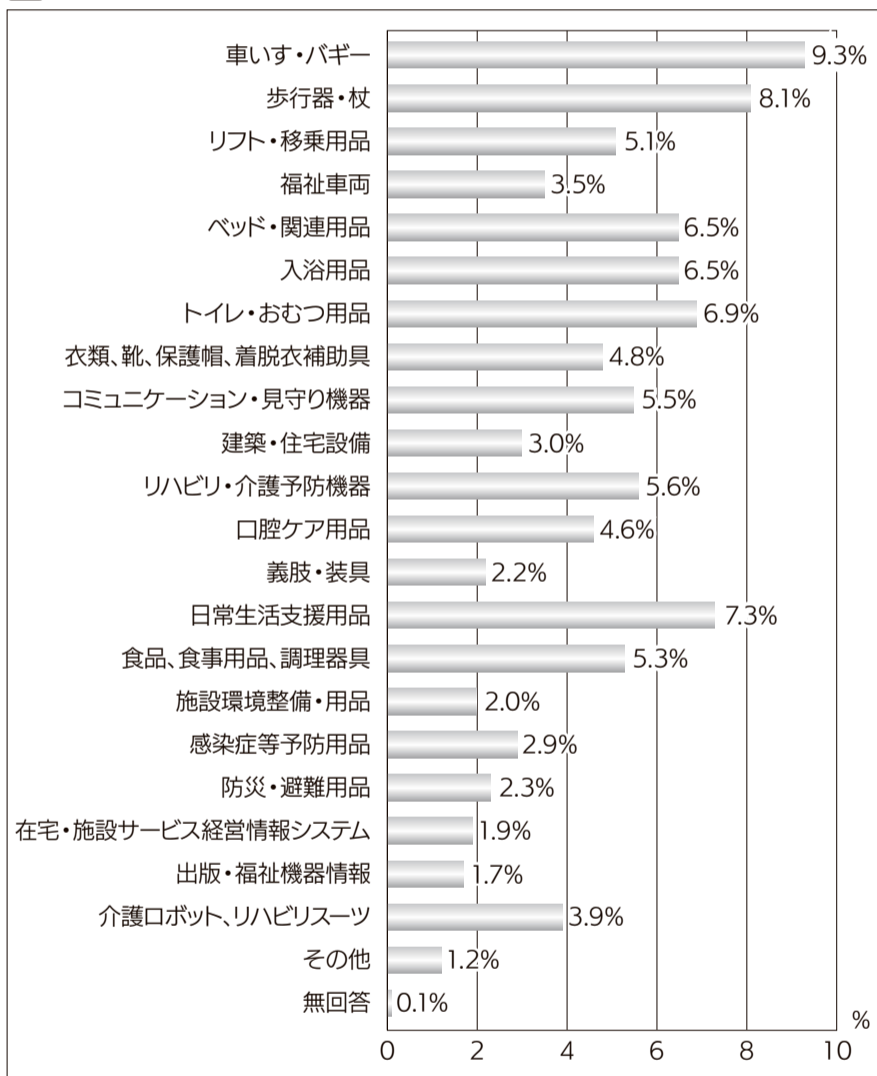


8 | 来場者アンケート結果 — 4,249件回収

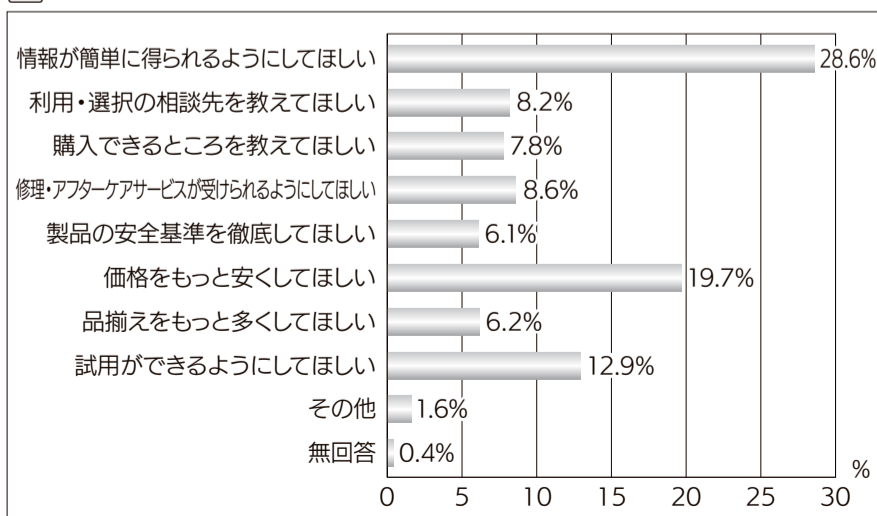
① H.C.R. 2018への来場の目的〔複数回答〕



② お探しの製品の種類〔複数回答〕



③ 福祉機器の利用についての要望〔複数回答〕



④ 福祉機器の利用についてのご意見、ご要望（フリーアンサー 一部抜粋）

- 各メーカーが出展する同じカテゴリー製品機能の比較結果がWeb上などで見れると、これまで以上に福祉機器を選びやすくなると思います。
- 製品の情報を見るときに、できる限り安く購入あるいは貸与できる情報もあわせて知ることができると良いと思います。
- 展示会で気になった製品を身近に試用できる場の情報が欲しいです。
- 実際に製品を利用している一般の方や施設関係者の声を知ることができると良いです。
- 展示会や常設展示場などで、福祉機器を利用している人の要望やアイデアを受け付け、企業や団体などに知ってもらえるシステムがあると良いと思います。
- 福祉現場のニーズの反映を可能とし、実用性の高い製品の開発に期待します。
- 各企業で定期的に製品のデモンストレーションを含めた情報の提供を行う機会が必要だと思います。
- 福祉機器を利用している人と企業との意見交換が行える場が欲しいです。
- 既製のものだけでなく、1人ひとりにあった製品をオーダーメイドできる企業や団体が増えてほしいです。
- デザインを豊富にし、多様な人が利用しやすい製品の開発をのぞみます。
- 最新の製品のPRだけでなく、従前の製品との違いや製品を最新にした目的も教えてほしいと思います。
- 障害児の成長にあわせた製品を増やしてほしいです。
- 一般家庭で簡単に利用できる認知症予防や介護予防製品がもっと増えてほしいです。
- 車いす利用者が安全に移動できるように、ベルなどの便利な付属品の使用の理解が身近な場所ですむよう普及してほしいです。
- 保険適用外の福祉機器は、購入・貸与に関するサポートが十分でない分、アフターサービスや処分などのサポートをしてもらいたいです。
- 自治体をあげて、必要な場合の独居高齢者の見守りのための機器やシステムのいっそうの活用をすすめていくことが必要だと思います。
- AIやICTなどの最先端技術を活用したコミュニケーション支援機器の導入に期待したいです。
- オリンピック・パラリンピックに向け、ユニバーサルデザインによる製品の普及が気になります。
- H.C.R.WebサイトやHCRアプリの製品検索で、企業のホームページだけでなく、該当製品のページに直接リンクできると福祉機器選びに便利です。
- 様々な展示会や常設展示場で製品を展示する際に価格の表示もしてください。
- 展示会の場での購入ができなくても、そこで気になった製品を後日購入するための方法をさらにわかりやすく広報してほしいです。

⑤ H.C.R.についてのご意見、ご要望（フリーアンサー 一部抜粋）

- 多様な福祉機器が数多く展示されており、最先端技術を活用した機器など新しい発見がありました。
- 感染症対策のための展示製品も多く、災害の多い日本で大いに役立つと思いました。
- 同一カテゴリーの製品でも、様々な特徴をもつ出展社が並んでいるので、機器選びの参考になりました。
- 通路の幅が広く、各出展ゾーンもどこにあるかがわかりやすいため、会場内の移動がスムーズでした。
- 将来、介護職に就きたいので、来年度以降もH.C.R.において、利用者と介護職双方の心身ともに負担のない製品を探したいです。
- 海外の製品を日本人向けに改良していることも知り、そのうえでの課題も教えてくれたため、製品の比較対象が増えて満足です。
- HCRアプリでは、一度展示製品をお気に入り登録すると、再度製品検索をせずに情報を得ることができるので、とても便利でした。
- 高齢者中心の製品が多く、それに比べると障害者・児の製品が少ないと感じ、物足りなさを覚えたゾーンもありました。
- 自立支援に役立つおむつ関連製品の出展が少ないのではと感じました。
- パラスポーツコーナーのデモンストレーションを見て、障害の有無に関わらず共生社会の中で活躍するための環境整備がさらに必要と感じました。
- 高齢者の料理講座で紹介していたレシピは比較的一般家庭向けですが、嚥下困難な利用者などを支える施設にも効果的な食事関連ブースや講座があるとありがたいです。
- 聴覚障害者向けの製品を出展する企業が少なく感じました。1つのエリアに複数の企業を集め、その製品分類に特化した展示があると良いと思います。
- 身近な情報機器などを紹介していたアルテック講座は非常に勉強になりました。次回は講座とともにアルテックの相談コーナーもあれば良いと感じました。
- 福祉機器開発最前線などで最先端技術を活用した福祉機器を紹介していますが、それらの機器利用に対する詳細な評価の結果が知りたいです。
- 展示会場だけでは知ることが難しい、実際の福祉現場での活用ノウハウや実践方法をセミナーで知ることができ、明日からの業務に活かしたいと思います。
- 展示会場とセミナーなどの各種イベントの会場がほとんど同一会場で行われていたのは便利でした。来年度以降も同一会場にてできる限りの情報を得たいです。
- 展示会場が広すぎるので、時間が限られている人にとっては、1つひとつの製品をゆっくり見にくいと感じました。
- ホールの案内図を当日配布だけでなく、その前からH.C.R.WebサイトなどにUPしてもらえると、ブース巡りの計画を立てやすいです。
- 製品を「みて、さわって、知る」ことはできますが、体験できる製品・スペースは少なく、実際に使用するイメージがわきにくいものもありました。
- 車いすユーザーの来場者が増えているように感じるので、移動のしやすさへの工夫だけでなく、ユニバーサルトイレの増設を希望します。